

ボーイング 787 型機 2 機種、計 20 機の発注を決定



- ・ ボーイング 787-10 型機 11 機(確定 11 機)と、ボーイング 787-9 型機 9 機(確定 4 機、オプション 5 機)の追加発注を決定しました。
- ・ 国内線で運航しているボーイング 777 型機の後継機として、ボーイング 787-10 型機を導入します。国内線主力機材を 787 シリーズに統一することで、より高い効率性を追求します。
- ・ ボーイング 787-10 型機は、現在国内線で運航しているボーイング 777 型機と比べて、約 25%の燃費改善が見込まれるほか、二酸化炭素などの排出量や騒音も抑えた環境に優しい航空機です。
- ・ 省燃費・低騒音機材である、ボーイング 787 型機の発注機数はオプションを含めて 100 機超となります。

ANA ホールディングス株式会社(代表取締役社長:片野坂 真哉)は、本日 2020 年 2 月 25 日に開催した取締役会において、国内線で運航しているボーイング 777 型機の後継機として、ボーイング 787-10 型機 11 機(確定 11 機)ならびに、国際線の中長期における成長原資として、ボーイング 787-9 型機 9 機(確定 4 機、オプション 5 機)の追加発注を決定いたしました。

ボーイング 787-10 型機は 787 シリーズで最長の胴体を有する最新モデルであり、国内線への導入は国内航空会社として初めてです。国内線主力機材を 787 シリーズに統一することで、より高い効率性を追求します。787 シリーズの快適性はそのままに、現在国内線で運航しているボーイング 777 型機と比べて、優れた経済性を有しており、約 25%の燃費改善が見込まれるほか、二酸化炭素などの排出量や騒音も抑えた環境に優しい航空機です。

ANA グループは、世界において信頼性の高いボーイング 787 型機のローンチカスタマーであり、全 3 機種(787-8、787-9、787-10)を保有する世界最大の 787 型機オペレーターです。シリーズの発注機数はオプションを含めて 103 機となります。

今般発注するいずれの機材も、GE 製のエンジンを装着し、ボーイング 787-10 型機の納入は 2022 年度から 2024 年度、ボーイング 787-9 型機の納入は 2024 年度から 2025 年度を予定しています。

ANA グループは経営の基盤である安全を堅持し、お客様の視点に立った品質・サービスの向上に努めるとともに、環境に優しく競争力の高い最新鋭機材への積極的投資を進め、成長戦略を着実に実行してまいります。

【ボーイング 787-10 型機、ボーイング 787-9 型機の詳細データ】

	ボーイング 787-10 型機	ボーイング 787-9 型機
全長	68.3m	62.8m
全高	17.0m	17.0m
全幅	60.1m	60.1m
装備エンジン	GEnx-1B	GEnx-1B
航続距離	11,750 km	13,950 km

※メーカーカタログ値

以 上